

森中だより

第8号

【学校教育目標】 将来を見据え、今を創る

【重点目標】 ○個の力の伸張
○集団の力の伸張
○連携力のアップ

「交流」の秋を満喫！



10月28日、隔年で開催されている森地区大運動会がありました。森中学校が閉校するというので、本校生徒も今年度は全員で参加させていただきました。当日は、応援、競技、係の仕事など、積極的に取り組むことができ、若さとそのエネルギーで、運動会を大いに盛り上げることができました。「今年は活気があって良かった」「中学生の応援合戦に感動した」など、多くのお褒めの言葉をいただきました。地域の活性化に少し貢献できた秋の1日でした。



10月30日より4日間、台湾から6人の生徒と引率の先生が来校し、4日間の留学体験を行いました。留学生は、毎日ホームステイ先の生徒とともに登校をし、一緒に授業を受け、給食や掃除も一緒に行いました。生徒たちは、英語や翻訳機を駆使しながら、お互いの気持ちを交流し合っていました。中には、ホワイトボードに漢字を書いてコミュニケーションを図っている生徒もいました。台湾の文化に触れたり、外国で生活してい

る同じ年代の考えに触れたりして、国際的な視野を大いに広げることができたのではないかと思います。最終日は涙のお別れとなりました。留学生を受け入れて頂いた家庭の皆さん、本当にありがとうございました。





本校2年生が、10月16日から3泊4日で関西方面に修学旅行に行ってきました。今年は、来年度統合する町内6中学校が合同で実施しました。毎日それぞれの学校代表が、意見発表してお互いの考えを交流したり、同じ空間で食事をしたりしました。来年度開校する「くす星翔中学校」で3年生となる仲間同士の絆が深められたのではないかと思います。

修学旅行を終えて(最終日の帰着式で発表した森中生徒代表の感想発表)

私は、この修学旅行でたくさんのことを学びました。特に楽しかったのは、2日目の京都での自主研修です。自主研修では、その土地にしかない景色などを見て楽しむことができました。

森中としては、この修学旅行を通して「全員で行動する事の大切さ」を学ぶことができました。自主研修や3日目の見学で、それぞれが自分勝手な行動をして他の人を困らせてしまうことがありました。しかし、「ただ、身勝手な行動をした人を責めるのではなく、クラス全員が関わりを持って、クラス全体を高めよう」と班長で話し合いました。夜遅く全体集会を開いたりもしました。時間はかかったけど、みんなの気持ちが揃っていき、今日のユニバーサルスタジオは全員が楽しめることができました。

今回森中が成長できたのは、他の5校の存在があったからです。他の人(学校)に迷惑をかけないようにしようという気持ちや、今まで以上に大きな声であいさつをしたり返事をしたりしようと思えることができました。

今日で修学旅行も終わり来週からまたそれぞれの学校で生活していきますが、この4日間で学んだことを生活に活かしていきたいと思います。4日間、ありがとうございました。

地域との交流～職場体験～

10月17日、18日の2日間、町内20カ所の事業所に分かれて、職場体験学習が行われました。それぞれの事業所で、様々な経験をすることができたようです。仕事の楽しさや大変さ、気づかなかった仕事内容や、仕事をする上で大切なことなどに気づいた人も多かったようです。

受け入れて下さった地域の事業所の方々、ありがとうございました！



学級のプライドをかけた交流～合唱コンクール

11月16日(金) 13:00～ 於 玖珠町メルサンホール

テーマ **感謝～心を一つに～**

テーマ設定理由

テーマである「感謝」には、森中を支えてくれた地域の方々、伝統を残してくれたこれまでの先輩方、どんなときでも寄り添い励ましてくれた保護者の方々、優しく熱心に指導してくれた先生、そして一番近く高め合ってきた仲間たち、森中に関わってくれたすべての方々に対する感謝を伝え、想いを届けたいという気持ちが込められています。この感謝の気持ちを伝えるためには、全員の心を一つにすることが大切だと思います。そこで、サブテーマを「心を一つに」にしました。最後の全校合唱でみんなの心を一つにして歌うことで、感謝の想いを会場の皆さんにも伝えることができると思います。そのためにも、1回1回のパート練習を大切に、クラスにつなげそれを学年に広げていき、最後に全校へとつなげていきましょう。自分の心に残るだけでなく、聞いてくれたすべての人の心に残る合唱コンクールを「共に(Together)」創り上げていきましょう！

多くの方々のご来場をお待ちしています！



最後に会場の皆さんと「ふるさと」を大合唱します！